



# 中名田っ子

小浜市立中名田小学校  
平成30年11月8日  
11月号

本校は「豊かな人間性を持ち、たくましく生きる児童の育成」を学校教育目標に掲げ、教育活動に取り組んでいます。豊かな人間性には、思いやりや、優しさが含まれます。そして、たくましくには粘り強い心や挑戦する心が含まれます。先日のマラソン大会（10月31日）では、中名田っ子の優しい心と粘り強く挑戦する姿を見ることができました。スタートのピストルが鳴ると、マラソン走者を応援するために児童が一斉に動きだしました。そして、大きな声での応援が始まりました。「みんなで応援しましょう」と指示を出さなくても自然に体が動き応援の声が響いていました。これは、当たり前のように思えて、当たり前にはできないことです。子どもたちの当たり前に応援する姿を見て優しい心が根付いていることを感じ大変嬉しかったです。また、今回のマラソン大会で、目標達成した児童がたくさんでました。自己記録を更新した児童もたくさんでました。マラソンは一生懸命走れば走るほど、限界に近づき辛い時間が生まれます。その時に、その辛い時間から逃げないことで心の強さや粘り強さが育ちます。ゴール後に倒れ込む児童の姿や苦しい表情だが歯を食いしばり走り抜く姿を見て、粘り強く挑戦する心が育っていることを実感しました。このように日々の活動を通して、子どもたちは大きく成長しています。これも、ご家庭や地域の人が支えてくださっているからだと感謝しています。学校も1人ひとりの成長を願い頑張ります。今後もよろしくお祈りします。



当日、たくさんの応援をありがとうございました。

## ICT 教育進む！

中名田小学校では、タブレットを使った授業を進めています。タブレット学習を始めて、びっくりしたことは子どもたちが抵抗もなくタブレットを使い、そして、使い方の習得がきわめて早いということです。タブレット学習を行うことで、子どもたちが意欲的に学習に取り組み、楽しみながら学力をつけることができます。今のところ、限られた学年・教科でのタブレット学習ですが、今後、学年・教科の拡大を図っていきたいと思っています。



ご意見・ご感想をお聞かせください。

〈キリトリセン〉

保護者の声      年      組      保護者氏名

【最近気になったこと・・・】

最近、「A I（人工知能）時代」「ロボット時代」などの文字や言葉を見聞きすると、どんな時代が来るのか、老後は大丈夫か、と心配になってしまふ。先日、健康寿命を左右するものは、運動や食事よりも大事な生活習慣がある！それをA Iが解析したという内容のテレビ番組を見た。「健康寿命」は元気に何歳まで過ごせるかを示す値で、「平均寿命」との差が短ければ短いほど、多くの人が死ぬ間際まで元気な「ピンピンコロリ」の人生を送ることができるといい。日本はこの差が、男性で9歳、女性は12歳もあり、その間、寝たきりや介護状態などで暮らしているというデータが出ている。この差を短くして老後の人生を豊かに、そして医療費や介護費を減らすことにつなげたいが、まだ解決策は見えていないという。そこで、この難題解決にA Iを使いある結果が出た。それが、老後も元気な人はたくさん本や雑誌を読んでいるという結果である。「運動や食事よりも、大事な生活習慣とは、本や雑誌を読むこと！？」という結果をA Iは導き出した。確かに、本や雑誌を読むことは、行動を起こすきっかけになり、新しいことに挑戦したりたくさんの人と関わったりすることに繋がる。このデータ解析が正しいかどうかはわからないが、小さい頃から本に親しみ、人と関わるために必要なコミュニケーション能力を身につけることは、将来健康に生活することに繋がるかもしれないと思い、改めて読書教育やコミュニケーション能力育成の大切さを考えさせられた。



元気に朝のあいさつ運動をする中名田っ子



タブレットで九九の学習もスイスイ！